



真剣に学ぶ子 心の美しい子 健康でたくましい子

Let's fly tomorrow

衣丘小だより7号 令和8年5月26日



☆「音楽大好き 心の輪」を広げるために☆

校歌

始業式や入学式の行事のときはもちろん、全校集会や1年生を迎える会などのふれあいの場でも校歌を歌います。校歌を歌う子どもたちの様子はとても明るく、リズムに乗って歌う姿はとても微笑ましいです。本校の校歌は、いくつかの特色があり自慢の校歌です。

- ①作詞：森 雪之丞 作曲：チェリッシュ
- ②歌詞に英語のフレーズが入っている&題名がある
- ③歌詞に学校の名前などは出てこない
- ④森 雪之丞著「ぼくの詞がきみのハートにとどくまで」に作成経緯が紹介され、この内容は道徳の教科書にも掲載された



季節の歌

今年度は音楽科担当教員が「季節の歌」を用意し、学校全体で歌を通じて一体感を味わうことができるように、朝の会や全校集会で歌う場面を設定しています。

- 4月…校歌・発声練習
- 5・6月…春の歌「ARUKI☆DASOU」
- 7・9月…夏の歌
- 10・11月…秋の歌
- 12月・1月…冬の歌
- 2・3月…学年末の歌・君が代

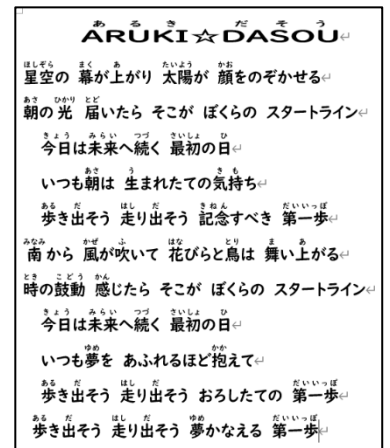


ただ歌うだけではなく、歌詞に込められた思いも考えながら歌うことで、自分自身の心を高めたり、相手に思いやりの気持ちをもったりすることができ、音楽を通して心の輪を広げていきたいと考えています。

★校外学習に向けて★

4年生は5月22日（金）に道慈小学校へ行って交流活動を行ってきました。歓迎集会の後、和紙作りと五平餅作りを体験し、体育館でお弁当を食べた後、午後は道慈ウォークラリーで、学校の敷地内の秘密や学校の隣にある道慈観音寺についてクイズを交えて説明をしてもらいました。この交流活動を実施するために、道慈小学校は、児童、教職員はもちろん、保護者や地域の方も準備や活動のサポートをしてくださいました。本校では、交流活動の目的を子どもたちが自覚して有意義な活動ができるように、事前指導を行い活動中も声をかけながら取り組みました。楽しさが前面に出てしまうと、勝手な行動が見えたりバスの中での過ごし方に課題があったりしましたが、「今までで一番楽しかった」という声に代表されるように、子どもたちにとっては思い出に残る1日になりました。来年の5年生キャンプに向けて、どんな力をつけていけばいいのかを子どもたちと一緒に考え指導・支援していきます。

5年生は6月9・10日の1泊2日で豊田市総合野外センターに出かけます。実行委員を中心に作業を進めたりグループで話し合ったり準備をしたりするなど、自主的に活動する姿が多く見られます。5年生全員が『縁 JOY～ご縁を深め、思い出輝く最高のキャンプ～』を目指しています。



【ARUKI☆DASOU】歌詞

